

## 第669回番組審議会報告

2022年6月7日開催

### ■出席委員

佐藤卓己委員長 佐藤友美子副委員長 川瀬慈委員、鯨岡秀紀委員  
栗栖義臣委員、津村記久子委員、西村久美子委員、増山実委員

### ■毎日放送出席者

虫明社長 宮田専務 高山常務 磯澤取締役、藪内取締役、酒井取締役  
岸本制作スポーツ局長、岡墻制作部長、小林プロデューサー、  
津田コンプライアンス局長、中西番組審議会事務局長

### ◆議事の概要

テレビ番組「ゼニガメ」について

(2022年5月11日(水) 20:00~21:57 放送)

#### 【番組概要】

決して裕福とはいえない幼少期を過ごしたナインティナイン矢部とメッセージャー黒田が、MCとしてTV初共演！銭にガメつい2人が、関西のお金事情をとことん掘りまくるお金情報バラエティー番組です。関西ならではの繁盛店や人気スポットの“儲けのカラクリ”を解き明かす一方、お金で大失敗した“マネーの落とし穴”も紹介。お金が持つ光（ワクワク感）と闇（怖さ）の両面に迫ります。紹介される情報に対し「価値アリ！」と思ったら、出演者は手元の小判を賽銭箱に投入する「投げ銭」で感情を表現。テーマごとに投げ銭の合計を「@@ゼニー」として発表し、もっとも多くゼニーを獲得した取材先には金の亀を贈呈します。

#### 【各委員の主な意見は次の通り】

- \*異なる切り口で展開していて、視聴者を飽きさせない工夫がされているという印象を持った。お店の仕入れとか変わった職業とか詐欺について紹介するのは面白かった。
- \*メインの黒田さんがとても達者。ナインの矢部さんも関西ローカルでは珍しく、進行役がノンスタイルの石田さんというのも面白いキャスティング。野々村友紀子さんなど達者な出演者が番組全体に大きな安定感を与えていた。

\*おっかないお金の話は、これからすごく大事なことだと思う。もっといろいろな形で取り上げたら、高齢者にとっては大変重要な役に立つ情報になるのではないかな。

\*詐欺の再現ドラマは、役に立つ情報で面白かったので、もうあと2話ぐらい欲しかった。

\*なぜその店や仕事を選んだのか説明できるかという視点が重要。番組が店の紹介やプロモーションになってしまわないように、きっかけや動機付けを掘り下げて、成功するまでの道のりや苦労した点をどう描くかがポイントだと思った。

\*お金を単に儲けるだけでなく創意工夫をしていくことがエキサイティングで楽しいことだということを、より踏み込んで見せてくれるような工夫があればもっとよくなるのではないかと感じた。

\*いろんな話をごちゃ混ぜになって入っているという感じで、統一感がないというか、番組全体のコンセプトがいま一つはっきりしないという印象を持った。

\*今回のような単発の特番形式では、通常のレギュラー番組を立ち上げる時以上にトライ・アンド・エラーで、今までになかったものにチャレンジしてこそ次の時代の新しい番組が生まれると思う。もっと斬新な工夫をしてほしかった。

\*投げ銭は、突然結果だけでぱっと終わっちゃうので、何か尻切れ感を抱いた。

\*売上は上がっても利益はどうなのか。前半部分のディスカウントスーパーなどは、人を集めるところまではできたとしても、どうやって利益を出すのかわからなかった。

#### 【番組制作者側の説明、質問への回答】

\*企画の内容や店の選択については、検討段階からコンプライアンスを担当するマネジメントプロデューサーとともに行っている。視聴者が驚くようなポイントがあるかどうかをひとつの選択の基準にしている。

\*必ずしも初めて取り上げたテーマではなくても、そのVTRを受けてスタジオがどう反応をするかというところに工夫をした。

\*たくさんの方に見ていただきたいので、あまりマニアックになり過ぎないように気をつけているが、もっと深いところまで掘り下げたらというご意見に関しては今後の番組制作に活かしていきたいと思う。

以 上